



令和元年 11 月 8 日

各位

会社名 株式会社フェイス
代表者名 代表取締役社長 平澤 創
(コード番号 4295 東証第一部)
問合せ先 取締役 最高財務責任者 佐伯 次郎
T E L (03) 5464-7633 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、令和元年 10 月 8 日に公表した連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 令和 2 年 3 月期 第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,100	100	20	△500	△37.73
今回修正予想 (B)	10,200	330	380	△375	△28.30
増減額 (B-A)	100	230	360	125	
増減率 (%)	1.0	230.0	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 31 年 3 月期 第 2 四半期累計)	10,600	218	194	213	15.84

(2) 令和 2 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,000	300	300	△300	△22.68
今回修正予想 (B)	20,000	300	300	△450	△34.02
増減額 (B-A)	—	—	—	△150	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 31 年 3 月期)	20,965	144	△586	△309	△23.15

2. 修正の理由

第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、コンテンツ事業における新規事業が寄与したことなどにより、売上高はほぼ予想通りの見込みとなりました。利益につきましては、レーベル事業において、所属アーティストのライブ売上および自社音源使用にかかる売上の堅調な推移などにより、営業利益、経常利益ともに前回発表予想数値を大きく上回る見込みとなり、また、これに伴い法人税調整額も増加しています。

通期の業績予想につきましては、下期の見通しが不透明であることから、売上高、営業利益および経常利益に関しましては令和元年 10 月 8 日に公表した連結業績予想からの修正はありません。親会社株主に帰属

する当期純利益の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績予想の法人税等調整額の見直しを踏まえ修正を行うものです。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因により実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上